

校長のつぶやき

校長室便り 第26号

令和元年9月5日 山内



○9月2日～4日 進路強化週間

ー3年生模擬面接 1・2年生進路別ガイダンスー

9月になりました。

まだ残暑があっけな
かなか涼しい秋は感じられませ
んが、2日から4日までは、岩
高内いたるところで進路に関し
て「あつい」戦いが繰り広げら
れました。3年生40名を超え
る就職希望者は、「岩出山ロータ
リークラブ」・「岩出山若手経営
者の会」・「岩出山地域立地工場
連絡協議会」の皆様講師をし



ていただき、あと十日ほどに迫った就職試験本番に向け模擬面接に臨みました。五つの教室に分かれ、面接官は3名ずつ、廊下での待機から入室・質疑応答・退室まで真剣モードでした。ここ数日、2階の3年生廊下では、担任の先生方に面接指導を受けている姿が見受けられていましたが、全くの初対面で、しかも面接官の「プロ」の方々に厳しくご指導いただき本当によかったですと思います。講師の方々には本当に心から感謝いたしております。岩高は「地域と共に」をスローガンに掲げていますが、地域の方々に支えられていることを実感する週間となりました。これからも、岩高生へのご指導よろしくお願いたします。なお、最終日の4日は新聞の取材もありましたので、近々報道されると思います。

1・2年生も4日、5・6校時を用いて進路別ガイダンスを行いました。進学組（4年制大学・短期大学・専門学校）と就職組（公務員・一般企業）等に分かれ外部から講師をお願いして、実践的な授業や講話を受け、特に高校に入学したばかりなので進路はまだまだ先と思っていた1年生は相当な刺激を受けていたと思います。たったひと言でも、将来の自分を左右しそうな言葉に出会えた人もいます。決戦の日はあっという間に来ます。目標をもったその日その日的那个人を支配するのです。

○いよいよ政宗公まつり ー地域行事に参加して、地域理解を深めましょうー

9月8日（日）全校生徒・職員が参加する「政宗公まつり」が近づいてきました。

「一人一役」を合い言葉に、業務内容に関わらず、岩高生一人一人が主役です。このゆるキャラからも本校がこの祭りに積極的に関わってきたことが窺えます。当日は人生を左右するような貴重な人や言葉等との出会いがあるはず。「つまらない」「意味がない」などとせっかくの可能性を自分自身で奪わないでください。皆さんには無限の可能性が 있습니다。その可能性を自分自身で信じてください。周りの大人も同じように限界を作らないで岩高生の可能性を信じてください。 それではこれで今回のつぶやきはお終いとします。

